

令和3年度事業計画

1. 公園緑地等に係る調査研究の取り組み

新たな時代の公園緑地等の政策・制度に係る諸課題への対応や、地方公共団体の公園緑地等に係る課題、指定管理者、NPO、民間事業者等の新たな事業主体や公民連携による公園緑地等の利用活性化に資する制度研究等、会員ニーズに対応した下記の調査研究を行います。

(1) 大都市における公園緑地のあり方に関する調査研究

国土交通省の協力を得て、大都市（東京都、政令指定都市）と共同で大都市の公園緑地の現状を把握し、公園緑地行政に資するため、直面するコロナ禍における公園の利活用のあり方などの諸課題をはじめ、各都市から提案された課題について調査研究する「大都市都市公園機能実態共同調査」を実施します。

研究調査結果のより一層の活用を図るため、参加団体の実務担当者を対象に、過年度実施した調査研究成果の報告会を実施します。

(2) 中核市等における公園緑地の課題に関する調査研究

令和2年度調査では、Park-PFIを実施した民間事業者及び地方公共団体を対象としたアンケート調査を実施し、事業を円滑に進める上での課題整理と課題解決の方法について研究を行いました。

今年度は、昨年度の調査研究成果を踏まえ、中核市、県庁所在都市、特別区等に加え都道府県を対象に、Park-PFI事業の円滑な事業執行のため、Park-PFI事業推進のための手引書（Park-PFI事業心得（仮称））を検討します。

(3) アンケート調査

会員の公園緑地行政等に関する諸課題や会員ニーズを把握するとともに、都市公園における公民連携による整備及び管理・運営に関する取組やグリーンインフラの取り組み等についてアンケート調査を実施します。

(4) 都市公園ストック有効活用方策に関する調査研究：運営管理の登録・認定制度研究

平成29年度から令和2年度までの研究成果を踏まえ指定管理者等を対象とした都市公園の運営管理のプロジェクト事業を登録する「グッド・プロジェクト・パーク（GPP）」認定制度について、本格運用に向けた試行運用を行い、制度検証するとともに事業運営に向けた検討を進めます。

(5) 調査研究年報の発行

公園緑地等に係る調査研究の成果を取りまとめた「公園緑地研究所調査研究報告」を発行します。この調査研究成果の普及を図るため、その成果を全国に向けて公表します。

2. 公園緑地等における公民連携の推進

公園緑地等の公民連携による整備・管理・運営の取組を支援するため、以下の調査・研究を行います。

(1) 「Park-PFI 推進支援ネットワーク(略称：PPnet ピーピーネット)」の運営

「公募設置管理制度」(Park-PFI)に係る公民相互の情報を一元的に収集・発信することにより、制度の周知・普及と事業の実現化に寄与することを目的とし、平成 29 年度に設置した Park-PFI に係る情報のプラットフォームとなる「Park-PFI 推進支援ネットワーク (Park-PFI Promotion Support Network 略称：PPnet ピーピーネット)」の運営を継続します。

(2) 「公園緑地公民連携研究会」の運営

公園緑地の多機能性を最大限発揮させるため、公園緑地の特性等に応じて得られる収益をもとにした民間事業者による公園緑地の利活用の推進を図るための研究を行うとともに、都市公園を核とした持続可能なまちづくり、地域の活性化と新しい価値の創造、グリーンインフラとしての活用など、社会の変化に適合した新たな公園像を生み出すために、国内外の制度・手法について研究することを目的に令和元年度設置した「公園緑地公民連携研究会」の運営を継続します。

3. 公園緑地等の管理運営に係る効率化の推進

ICT を活用した公園緑地等の効率的な管理運営を推進するため、公園台帳と当該公園の維持管理情報や運営管理情報等を一元化し、行政向けの総合行政ネットワーク (LGWAN) 及び民間向けのインターネット (クラウド型) を通じて情報を収納する「公園管理運営情報マネジメントシステム (POSA システム)」(平成 22 年度運用開始) について、引き続き運営を継続します。

4. 公園緑地等に係る各種情報の発信と諸活動の取組

公民連携による緑豊かで魅力的なまちづくりを推進し、誰もが安全・安心して健康的で幸福な暮らしができる社会や地域の実現に向け、これまで取り組んできた様々な調査研究の成果を活用し、公園緑地等の活用や活性化に関する情報を当協会の様々な媒体を通じて発信します。

都市公園事業や都市緑化事業等を促進するため全国大会等を開催するとともに、国及び関係団体の行う都市公園事業や都市緑化事業等の促進に係る諸活動に参加・協力します。さらに、国際的な公園緑地等に関するイベントに参加・協力します。

(1) 公園緑地等に係る各種情報の発信

1) 機関誌の発行

公園緑地等に関する法令、予算、施策、課題、動向、事例等の最新情報を広く会員等に提供するため、機関誌「公園緑地」第 82 巻第 1 号～第 5 号を発行します。

2) 図書の発行

会員並びに公園関係者の実務に関する以下の図書等の発行等を行います。

- ① 「緑の基本計画ハンドブック改訂版」発行
- ② 「造園施工管理 (法規編、技術編)」発行
- ③ 「都市公園法解説改訂版」発行
- ④ 「公園管理運営士認定試験過去問題集」発行

- ⑤ 「(仮称) Park-PFI 事業心得」発行
- ⑥ 「公園緑地マニュアル改訂版」改訂作業継続
- ⑦ 既存図書販売管理

3) ホームページ、みどり関係ニュース、新聞等による情報の発信

- ① ホームページによる情報の発信
ホームページを活用し、公園緑地等に関するトピックスや地方公共団体・緑関係団体、国土交通省の最新情報を提供します。
機関誌「公園緑地」や調査研究資料等を掲載するなど会員サービスの充実を図ります。
- ② メールによるみどり関係ニュース等の発信
協会会員等のメール会員に対し、公園緑地等に関するトピックスや地方公共団体・緑関係団体、国土交通省の最新情報をメール配信します。
- ③ 「みどりの日」の新聞掲載による普及啓発活動の推進
広く一般市民に、都市の身近な公園や緑の大切さ、地球にやさしい環境づくりに対する意識の高揚を図ることを目的に、公園緑地の役割や魅力を伝える記事を、5月4日の「みどりの日」に全国都市公園整備促進協議会と共催で新聞に掲載します。
令和3年度は「新たな日常・公園魅力再発見」をテーマとした記事を掲載します。
- ④ 公園緑地相談室
公園緑地等の計画・整備・管理に係る諸制度、事業手法等の相談に関する回答や関連情報・技術を提供します。

(2) 公園緑地等に係る諸活動の取り組み

1) 全国大会等の開催

- ① 令和3年度「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会
全国各地で開催される都市緑化月間(10月)の催しを締めくくる中心行事として全国大会を開催し、また、その中で、近年の利用者ニーズの多様化、少子高齢化社会等の社会情勢、国・地方公共団体の厳しい財政状況下における効率的・効果的な公園緑地の整備、管理・運営等に資するため、先進的な取り組み事例を発信します。
日 時：令和3年10月29日(金)
場 所：日本教育会館
第一部「事例発表会」：午前
第二部「全国大会」：午後
- ② 公園緑地関係団体との連携・協働
関係する団体が共有する課題等について相互の連携を強化し、効率的・効果的な解決を図るための協議会の事務局を務める他、当協会をはじめ公園緑地関係団体等によって組織されている団体が実施する次の諸活動に参加、協力します。
 - ・第32回全国「みどりの愛護」のつどい
 - ・都市緑化キャンペーン等緑化推進運動
 - ・全国都市公園整備促進協議会(事務局:当協会)による整備促進活動
 - ・大都市都市公園機能実態共同調査実行委員会(事務局:当協会)による整備促進活動

- ・全国公園協会協議会の活動
 - ・その他、まちづくり関係団体等によって組織されている団体の緑のまちづくり等に関する諸活動
- ③ 春季及び秋季の都市緑化推進運動等
- 春季における都市緑化推進運動及び秋季の都市緑化月間を中心として開催される国及び関係団体の行う次の諸活動に協賛、協力します。
- ・令和3年度「春季における都市緑化推進運動」
 - ・令和3年度「都市緑化月間」
 - ・令和3年度「全国都市緑化祭」
 - ・第38回「全国都市緑化フェア」
 - ・第41回「緑の都市賞」
 - ・第32回「緑の環境プラン大賞」
 - ・第20回「屋上・壁面緑化技術コンクール」
 - ・令和3年度「まちづくり月間」
 - ・第31回「全国花のまちづくりコンクール」
 - ・その他全国各地で実施される都市緑化、都市公園に関する行催事

2) 国際交流の推進

① WUPジャパンへの参加・協力

WUPジャパンが実施する国際交流活動に参加・協力します。

※WUP ジャパン：世界の都市公園、オープンスペースおよびレクリエーション関連部門の国際的な代表組織である World Urban Parks の日本支部

② 2022 アルメーレ国際園芸博覧会への参加・協力

2022 アルメーレ国際園芸博覧会 日本国出展に参加・協力します。

5. 人材の育成、知識・技術の普及啓発に係る取組

公園緑地等の保全、整備及び管理・運営等に携わる方々を対象に、新たな時代に対応した公園緑地等の保全、整備、管理運営に関する専門的な知見や技術の継承等を目的とした講習会を開催します。また、新たな時代に対応し、広く公園緑地等における公民連携の取り組みを推進するため、民間事業者の参加を念頭においたシンポジウムや講習会を開催します。講習会等の運営にあたっては、全国各地の多くの方々の参加を容易にするため、Web等の情報通信技術の活用を積極的に取り組みます。

造園 CPD 協議会に参加・協力し、人材の育成、知識・技術の普及啓発に資する継続教育を実施します。

(1) 公園緑地講習会等の開催

1) 公園緑地講習会

公園緑地等に関する基本となる専門的知識や最新情報の周知および技術力の向上に資するため、公園緑地事業に携わる地方公共団体の実務担当者や民間の指定管理者等を対象とした講習会を開催します。

2) 行政施策講習会

令和時代の新たな公園づくりやまちづくりを推進するため、公園緑地等の政策に留まらず他
部局連携や公民連携に関する最新の行政施策や取り組み手法等の情報を提供するため、地方公
共団体の管理職・実務担当者等を対象とした講習会を開催します。

3) 遊具の日常点検講習会

遊具にかかる事故を防止するため、公園管理者や指定管理者を対象とした遊具点検技術の普
及を目的とした講習会を（一社）日本公園施設業協会と共催で開催します。

4) プールの安全管理のための管理責任者講習会

プールにおける遊泳者の事故防止や衛生的な管理・運営に資するため、公共および民間のプ
ール管理責任者を対象とした講習会を開催します。

5) パークマネジメント講習会

都市公園における公民連携について多面的に理解を深めるとともに、都市公園等の整備、運
営、維持管理に関する最新情報の提供・共有化、専門的な知識やノウハウ・技術の普及を目的
とした講習会を開催します。なお、本年度は「都市公園ストック有効活用方策に関する調査研
究事業」として取り組んでいる指定管理者等を対象とした都市公園の運営管理のプロジェクト
事業を登録する「グッド・プロジェクト・パーク（GPP）」認定制度についての試行運用事例を
題材とするなど効果的な実践手法等をわかりやすく伝えるプログラムとします。

(2) 新たな時代に対応したシンポジウム、講習会の開催

1) シンポジウム「公園緑地公民連携研究会報告」の開催

令和3年度に取り組む「公園緑地公民連携研究会」での研究成果を発表するシンポジウムを
開催します。

2) 講習会「公民連携によるグリーンインフラ推進の取組」の開催

自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを進め
るグリーンインフラの取り組みを推進するため、令和2年度に「グリーンインフラ活用型都市
構築支援事業」が創設されたことを機に、公民連携によるグリーンインフラの本格的推進にむ
け、関連制度・関連事業等の紹介や事業計画の策定手法をはじめ、先進事例、先端技術、評価
手法等の知見の周知・普及を目的とした講習会を開催します。

(3) 造園 CPD（継続教育）への参加・協力

造園 CPD 協議会に参加し、協会が実施している講習会等について造園 CPD 認定プログラムとして
の認定を受けると共に、協会会員の所属職員に対する造園 CPD を活用した継続教育を実施します。

造園 CPD 協議会及び（公社）日本造園学会造園 CPD 推進委員会の運営に協力し、都市公園等関係
者の継続教育を実施します。

6. 表彰・コンクールの実施

公園緑地等の発展に功績があった個人・団体等の顕彰・表彰、及び公園緑地等の整備・管理・運営等

の優れた作品や活動を顕彰するため、下記の取り組みを行います。

(1) 表彰等の実施

1) 第43回北村賞

公園緑地等の行政、または調査、研究、計画、設計、管理・運営の理論等について顕著な功績があった者を顕彰する「北村賞」の表彰及び記念品の贈呈を行います。

2) 第29回佐藤国際交流賞

公園緑地等において、国際的な交流の推進に功績があった者を顕彰する「佐藤国際交流賞」の表彰及び記念品の贈呈を行います。

3) 第29回公園緑地功労賞

国、地方公共団体、公益法人等の職員として公園緑地事業または都市緑化事業等の実務に従事し、功績があった者を顕彰する「公園緑地功労賞」の表彰及び記念品の贈呈を行います。

4) 令和3年度都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動功労者表彰に対する協力

都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動における都市緑化功労者国土交通大臣表彰に協力し、記念品の贈呈を行います。

5) 第42回公園緑地折下功労賞に対する協力

(公財)都市計画協会が実施する「公園緑地折下功労賞」に協力し、副賞の贈呈を行います。

(2) 第37回都市公園等コンクールの実施

都市公園、及び公共施設緑地、民間施設緑地等の設計、施工、材料・工法・施設、管理運営、特定テーマの5部門において、技術水準の向上を図るため、「都市公園等コンクール」を実施し、優秀な作品を顕彰し表彰します。

7. 受託調査の積極的な推進

公民連携による公園緑地等の整備・管理・運営に係る調査業務や、緑の基本計画、都市公園ストックの再編・集約化等に関する調査・計画、都市農地の保全・活用に関する調査等、新たな時代に対応した調査業務に積極的に取り組み、公園緑地等の新たな課題解決のための知見や情報の蓄積を図るとともに、当協会の財政基盤の強化と安定化を図り、公益、収益のバランスのとれた円滑な事業運営を推進していきます。

8. 公園管理運営士認定事業の実施

都市公園の管理運営を円滑かつ効果的に推進するためのマネジメント能力を備えた人材の養成を目的として、(一財)公園財団が制度として設立した「公園管理運営士」の認定実施機関として、試験問題の作成、試験の実施、合格者の認定・登録等の業務を実施します。

公園管理運営士の公園管理マネジメントのスキルアップや認知度の向上に資するため、関係団体と連

携・協力して試験内容や試験運営の改善、制度の周知徹底を図りながら業務を実施します。

9. 総会の開催

令和3年度定時社員総会を令和3年6月3日（木）13時00分からグランドアーク半蔵門で開催し、令和2年度事業報告、決算報告、理事の選任等を審議します。

10. 理事会の開催

- ① 令和3年度第1回理事会を令和3年5月11日（火）14時00分から当協会会議室で開催し、令和2年度事業報告、決算報告等を審議します。
- ② 令和3年度第2回理事会を令和4年3月に開催し、令和4年度事業計画案、収入支出予算案等を審議します。
- ③ 必要に応じて理事会を開催します。